

令和4年度 指定管理者モニタリング票

所管課名 教育部 教育総務課
 電話番号 0835(25)2590

1 施設の概要

施設名称	防府市立防府図書館
設置目的	市民の教養、調査研究、知的娯楽等に資するとともに、その教育及び文化の発展に寄与することを目的として、図書館を設置する。

2 指定管理者の概要

指定管理者	名称	公益財団法人 防府市文化振興財団
	代表者	会長 杉山 一茂
	所在地	防府市緑町一丁目9番1号
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日（5年間）	
選定方法	非公募	
(非公募の理由)	営利を目的としない図書館サービスの継続性・蓄積性・専門性を保持していくためには、公共性の高い指定管理者が長期的展望に立って図書館経営を続ける必要があるため。	
利用料金制の有無	無	

3 指定管理業務の運営状況

業務内容 (具体的に)	(1) 防府市立防府図書館（業務内容の(6)を除き、以下「図書館」という。）の図書、記録、視聴覚資料その他資料（以下「図書館資料」という。）の収集、整理、保存及び提供に関すること (2) 移動図書館、地域文庫及び貸出文庫に関すること (3) 調査研究のための図書館資料の利用等に関すること (4) 読書会、研究会、鑑賞会、映写会、資料展示会等の開催及び奨励に関すること (5) 学習活動に必要な場、設備及び資料の提供に関すること (6) 他の図書館その他の関係機関との連携及び協力に関すること (7) 図書館の施設等の維持管理に関する業務 (8) その他指定管理者が図書館の管理上必要と認める業務					
組織体制	館長 1人、副館長 1人（総務企画係長兼務）、係員 2人 整理運用係長 1人、係員 19人 合計 24人					
労務環境	事業計画書に沿った職員体制になっており、特定の職員に負担が生じないよう、適切な勤務シフトが組まれている。					
利用状況	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
①館外貸出者数（単位:人）						
	目標値	143,000	144,000	145,000	146,000	147,000
	実績値	125,702	138,034	—	—	—
	分析	情報メディアの普及や多様化が進んだことで利用が減少しているところに、前年度同様、新型コロナウイルス感染症流行の影響もあり、目標値には届かなかった。				
②館外貸出冊数（単位:冊）						
	目標値	540,000	545,000	550,000	555,000	560,000
	実績値	482,909	531,343	—	—	—
	分析	情報メディアの普及や多様化が進んだことで利用が減少しているところに、前年度同様、新型コロナウイルス感染症流行の影響もあり、目標値には届かなかった。				

4 指定管理者の業務に係る収支状況

①指定管理業務に係る収支					
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指 定 管 理 料	141,942,340	153,242,837	—	—	—
利 用 料 金	0	0	—	—	—
そ の 他	4,610	13,500	—	—	—
収入計(a)	141,946,950	153,256,337	—	—	—
人 件 費	69,791,036	72,047,957	—	—	—
光 熱 水 費	12,036,064	14,526,864	—	—	—
修 繕 費	260,623	711,535	—	—	—
そ の 他	59,859,227	65,969,981	—	—	—
支出計(b)	141,946,950	153,256,337	—	—	—
収支(a-b)	0	0	—	—	—
分 析	各年度の図書館管理運営業務に要する委託の額に余剰金が生じた場合には、市に返納することになっている。				
②自主事業に係る収支					
収入計(c)					
支出計(d)					
収支(c-d)					
主な内容					

5 利用者満足度

調査概要	実施方法	各主催イベントごとに来場者（参加者）に対してアンケートを実施
	時期	7月10日、7月24日、7月31日、8月6日、11月3日、11月10日、11月24日、1月26日、2月10日、2月11日、3月19日
	回収率	*回答総数121
	満足度の割合	97%
対応状況	<p>各イベントの特徴を活かしたPR方法を検討し、集客力のアップに努めた。</p> <p>毎月定例の館内会議において、各イベントの具体化を進めるとともに、防府市文化振興財団が運営する他館との連携を充実させながら、新しいイベント等も企画・開催できるよう、利用者の満足度の向上に努めた。</p> <p>山口県図書館協会館長会議等を通じて情報交換を行った。</p>	

6 評価

指定管理者による自己評価	今年度も、新型コロナ感染拡大防止のために利用制限を設けるなど、一部計画通りのサービスを実施できないことがあった。そうした中、いつでもどこでも電子書籍を利用できる電子図書館を開設し、非来館型の新たなサービスを開始した。また、それに合わせてホームページをリニューアルしたり、新たな情報発信手段としてSNS（Instagram）を採り入れたりと、若い世代を意識した広報活動に取り組んだ。
市の評価	<p>昨年に引き続き令和4年度も、新型コロナウイルス感染防止対策を講じて、利用制限等に柔軟に対応しながら、図書館業務が行われた。</p> <p>感染症対策が定着してきたことと開館日数がコロナ禍前に戻ったこともあり、館外貸出者数及び館外貸出冊数に回復の兆しがあり、今後も増加することを期待したい。</p> <p>また、令和4年10月の防府市電子図書館導入及びホームページのリニューアル等は非来館者へのサービスの拡充であり、新たな利用者の獲得のための取組みを評価する。</p>